

11月30日(日)「第50回ばんえいオーフス」(BG1)の結果 ～ホクセイヒラリ号が人気に応える力強い脚で3歳女王に輝く！～

ばんえい十勝で2025年11月30日(日)に行われた「ソメスサドル杯第50回ばんえいオーフス」(3歳牝馬オープン・BG1)は、単勝1番人気のホクセイヒラリ号がゴール前で力強い脚を見せ優勝しました。

馬場水分2.4%、ばんえい重量670kgの定量の一戦。各馬第一障害を越えるとジェイオージョ号とキヨウエイカスマ号の内2頭が先行。各馬ばらけた展開で進んで行きます。中間点を過ぎたところで先行勢が一旦息を入れるとウンカイマジック号、パワフルクイーン号、プロサングエ号ら後続も位置取りを上げていきます。各馬慎重に刻みながら歩を進め、ホクセイヒラリ号がわずかに先頭で第二障害下を迎えます。

全馬が第二障害下に到達する前にじっくりと息を入れた、パワフルクイーン号、ホクセイヒラリ号、プロサングエ号がほぼ同時に登坂を開始。力強く障害を上がり3頭ほぼ横一線のまま第二障害をクリア。

残り30mでプロサングエ号の脚が止まり、パワフルクイーン号、ホクセイヒラリ号の一騎打ちとなりましたが、残り20m付近で脚が鈍りながらも必死に食い下がるパワフルクイーン号を後目に、じわじわと突き放したホクセイヒラリ号が力強く押し切りゴール。2月の「黒ユリ賞」に続く重賞2勝目を飾りました。

2着には最後の重賞となった藤本匠騎手が騎乗するパワフルクイーン号が入り、3着にはプロサングエ号が入りました。

ホクセイヒラリ号を管理する平田義弘調教師は「ばんえいオーフス」をジェイカトレア号で制した2019年に続く2度目の制覇。騎乗した鈴木恵介騎手はルイズ号で制した2023年以来の6度目の制覇となりました。

記

＜ホクセイヒラリ号のプロフィール＞ ※2025年11月30日現在

生年月日・毛色：2022年2月7日（牝3歳・青毛）

血統：父 フジダイビクトリー 母 ヒラリ（母父） カネサブラック

生産者：加藤 芳枝氏

馬主：(株) 北西ファーム

厩舎：平田 義弘厩舎

通算成績：33戦5勝（うち重賞2勝）



【平田義弘調教師のコメント】

なかなか巡ってこない機会なので勝てて嬉しいです。馬の体調を壊さないようにスタッフ一同頑張ってきた結果、勝つことが出来ました。今回の重量に対して不安はなかったです。

第二障害までの流れが遅いなか、先に障害下まで来ることが出来たので、一腰で越えることが出来れば行けると思って見ていました。前走で上手く越えられなかったことを鈴木騎手が頭に入れて騎乗してくれた結果、一腰で越えてくれました。

下りてからは辛抱強く歩ける馬なのでなんとかなると思っていましたが、気が気ではなかったです。

他の馬に比べて体が大きいですが、まだ3歳なので、これからも大きくなる馬だと思います。



ホクセイヒラリをこれからも応援の程よろしくお願ひいたします。

【鈴木恵介騎手のコメント】

本当にホッとしています。前走の第二障害で失敗しているところがあったのでそこの修正と、水分量が上がってきていたので展開が早くなるのか、遅くなるのかなど色々考えていました。馬体重があるので、重量 자체は問題ないと思っていました。

スタートは少し遅っていましたが、元々そういうタイプで、道中もマイペースな馬なので、少し押し気味に行こうと思ってレースを運びました。

この馬は障害力が良いので、第二障害は一腰で上がると思っていました。結果、きれいに上がっててくれてよかったです。

マイペースな性格が功を奏したのか、下りてから周りの馬が詰まって苦しくなってくる展開にも合っていたと思います。

これからもホクセイヒラリ、そしてばんえい十勝の応援よろしくお願いします。ありがとうございました。

以上

<報道関係者 各位>

ご多用の折、誠に恐縮ではございますが、ぜひ取材についてご検討の程よろしくお願い申し上げます。ご不明な点がありましたら以下までご連絡ください。

ばんえい十勝 広報担当 藤田・中村・高尾

[電話] 帯広競馬場 0155-34-0825(代)

※火・水曜除く9:30~18:15 準ナイター開催日（土・日・月）12:00~20:00

[ばんえい十勝公式ホームページ] <https://www.banei-keiba.or.jp/>